



SDGsと地域共創を実現する 協賛パートナーシップのご提案

子ども・地域・国際文化をつなぐ
— 貴社のCSR活動として、一緒に未来を育てませんか？

【理事長挨拶】

はじめまして。NPO法人一期JAM代表の山崎剛司です。私は長年、製造業に勤める一方で2006年より西アフリカの伝統打楽器「ジャンベ」を通じた音楽活動を続けてきました。音楽の力で人と人が自然と笑顔でつながっていく—そんな現場を何度も目にする中で、ジャンベには、年齢も国籍も立場も越えて「心を通わせる力」があると確信するようになりました。現代の日本では、子どもたちの孤立、地域コミュニティの希薄化、多文化共生の課題など、私たちが向き合うべき社会的テーマが数多く存在します。

そうした中で、一期JAMは「音楽」や「食」「学び」を通じて、人と人、人と地域、人と世界をつなぐ活動を広げてきました。

子ども食堂や寺子屋、ジャンベワークショップ、国際交流、障がい児支援、そしてアフリカ・ギニアでの現地支援。どの活動も、特別な人だけのものではなく、誰もが関われる「共創の場」として存在しています。私たちは、社会の中に小さなながらの火種を灯し、それを未来の希望につなげていきたいと願っています。

そして今、この想いを広げていくためには、共に歩んでくださる仲間が必要です。子どもたちの笑顔、地域の再生、多文化の共生。それらを実現する一歩を、私たちと一緒に踏み出していただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



理事長プロフィール

山崎 剛司 (Takeshi Yamazaki)

NPO法人 一期JAM 理事長／国際文化交流アーティスト1977年横浜市生まれ。1999年より西アフリカ・セネガルから伝統打楽器ジャンベの輸入・製作・修理に携わる。ジャンベを「人と人をつなぐツール」として捉え、全国の学校・福祉施設・地域イベントで5,000人以上にリズムと交流の体験を提供。2013年にNPO法人一期JAMを設立。地域に根ざした活動として「いちご食堂」「いちごハウス(寺子屋)」を展開するほか、ギニア現地法人を設立し、音楽教育や子ども食堂支援を行う「スマイルプロジェクト」も推進。2025年には地域と多文化をつなぐチャリティショップ「ワサワサマーケット」をオープン。音楽、教育、福祉、国際協力の分野を横断し、「文化・世代・国籍を超えて誰もが関われる場づくり」をライフワークとしている。

来歴

1999年：西アフリカ・セネガルから伝統打楽器「ジャンベ」の輸入・製作・修理を開始
2006年：東京都渋谷でジャンベワークショップを開始
2009～2012年：慶應義塾大学中等部 非常勤講師(パーカッションアンサンブル)
2013年：NPO法人一期JAMを設立
2016年：世界的ジャンベ奏者ママディ・ケイタ氏招聘／「WONTANARA TOKYO」開設
2018年：子ども食堂「いちご食堂」を大田区下丸子に開設
2019年：アフリカ開発会議(TICAD)連携事業に協力
2020年：東京五輪ホストタウン事業で鹿児島県三島村と文化交流
2023年：空き家活用「いちごハウス」開始／大田区福祉推進委員に就任
2024年：ギニアに現地法人「NGO一期JAM」設立／スマイルプロジェクト始動
2025年：ギニアにて子ども食堂開設／チャリティショップ「ワサワサマーケット」開業

活動の広がり、社会への貢献

NPO法人一期JAMIは、西アフリカの伝統打楽器「ジャンベ」を用いた音楽ワークショップからスタートしました。

私たちが大切にしているのは、ただ音を鳴らすことではなく、**人と人がつながり、心が開き、新たな一歩を踏み出す “きっかけ”**をつくることです。



● ジャンベとは

人と人をつなぎ、心をひとつにする ——
ジャンベは「つながりの楽器」です。

ジャンベは、西アフリカで古くから受け継がれてきた伝統的な打楽器で、祭礼や儀式など、人々の暮らしの中で重要な役割を果たしてきました。日本における和太鼓に近い存在であり、地域や世代を超えて演奏されてきた “人と人をつなぐ音”の象徴です。

譜面のないアフリカ音楽では、演奏者同士が表情や視線、身振り手振りを通じて呼吸を合わせていきます。
言葉を交わさずとも心が通じ合う ——そこにあるのは、非言語的なコミュニケーションの豊かさです。

ジャンベのリズムを共有することで、
国籍や人種、年齢、障がいの有無、社会的立場を超えた「ひとつになる感覚」が自然に生まれます。
演奏を通じて、違いを認め合い、尊重し合う喜びを体感できるのです。

この“音でつながる体験”が、
現在、私たちのこども食堂、寺子屋、教育・福祉施設でのワークショップ、そしてギニアとの国際協働といった幅広い活動へとつながっています。

NPO法人一期JAMの活動

音楽と多文化の力で、“つながり”と“共生”を育む取り組み

一期JAMでは、ジャンベをはじめとした音楽を軸に、「子ども・地域・福祉・国際協力」など幅広い分野で活動を展開しています。どの活動にも共通しているのは、人と人をつなぎ、互いに支え合える社会をつくるという想いです。主な取り組みは以下の通りです：

◆ 1. 音楽事業(ジャンベを軸とした共感・表現の場づくり)

西アフリカの伝統楽器「ジャンベ」を中心に、全国の学校・福祉施設・地域イベントで音楽ワークショップや演奏活動を行っています。音楽を通じた“非言語のコミュニケーション”により、年齢・国籍・立場の違いを越えて、一体感とつながりが生まれます。とくに以下の分野では、大きな社会的役割を果たしています：

不登校・引きこもりの若者支援

ジャンベを通じて他者とつながることが、社会復帰への小さな一歩になります。

障がいのある子どもたちへの感覚支援

振動やリズムに触れることで、表現する喜びや安心感を得ることができます。

高齢者施設での音楽交流

世代を超えてリズムを共有することで、心身の活性化と笑顔が生まれます。



◆ 2. 地域子ども支援(こども食堂・寺子屋)

一期JAMでは、経済的な格差や家庭環境の違いにかかわらず、**すべての子どもが安心して過ごせる居場所**として、「こども食堂」と「寺子屋(学びと交流の場)」を定期的に運営しています。

提供しているのは、単なる食事や勉強の機会ではありません。

子どもたちが「自分らしくいられる場所」「大人や仲間と自然につながる場所」として、地域に開かれた受け皿のような存在を目指しています。

実際に、参加している子どもたちの中には、

- ・不登校や引きこもりを経験している子
- ・発達障がいなどにより、学校や家庭で生きづらさを感じている子もいます。

活動には、**保護者も一緒に参加できる機会**も多く、親子でふれあいながら安心して過ごせる“セーフスペース”としての役割も果たしています。一人ひとりが「受け入れられている」「ここにいていい」と感じられる環境づくりを通して、子どもたちの**自己肯定感や社会性の芽生え**を大切に育んでいます。



NPO法人一期JAMの活動

◆ 3. 国際協力・文化交流(ギニア共和国との連携)

一期JAMでは、ジャンベのふるさとである**西アフリカ・ギニア共和国**において、2024年に現地法人「NGO一期JAM Guinée(ギニア)」を設立しました。
「日本とアフリカの双方向のつながり」をテーマに、現地で以下の活動を展開しています。

▶ ギニアで子ども食堂の運営支援

貧困層の子どもたちを対象に、**食の提供と安心できる居場所づくり**を行っています。

日々の栄養だけでなく、「自分は大切にされている」と実感できる環境を整えることを大切にしています。

▶ 音楽教育の無償提供

ジャンベやパラフォン(木琴)など、西アフリカの伝統楽器を中心に、**現地の若者たちへ無償で音楽教育**を提供しています。

音楽は、生きる希望や自己表現の手段であり、将来の仕事や国際的な舞台にもつながる可能性を持っています。

▶ 若者による伝統音楽楽団の育成

音楽学校の卒業生を中心に、伝統音楽の保存・継承と、現代に合わせた表現を追求する**若者主体の楽団**を育成しています。

現地のフェスティバルや教育機関への演奏出演も行っています。

この取り組みは単なる“支援”ではありません。

日本とギニアの子どもたちが音楽を通じて出会い、学び合い、未来を共に描いていく「国際共育」プロジェクトです。将来的には、ジャンベを通じて育った日本の子どもたちが、ギニアを訪れて現地の子どもたちと共演する——そんな夢のような交流も目指しています。

アフリカ支援・文化継承・国際交流・若者育成——

この取り組みは、まさにSDGsの目標「質の高い教育」「貧困の解消」「パートナーシップ」を体現するプロジェクトです



◆ 4. ワサワサマーケット & WONTANARA TOKYO

NPO法人一期JAMでは、活動の継続性と社会的インパクトの拡大を両立させるため、寄付や助成金に頼るだけでなく、地域や文化の力を活かした “自立型収益事業” にも積極的に取り組んでいます。

その代表的な取り組みが、

・地域に開かれたコミュニティ型リユースショップ「ワサワサマーケット」

・アフリカ伝統文化と職人技を守る楽器専門店「WONTANARA TOKYO(ウオンタナーラ トウキョウ)」

です。これらの事業は、単に収益を上げるための活動ではなく、「地域と国際」「文化と経済」「支援と自立」など、異なる価値をつなぎ合わせるハブの役割を果たしています。社会課題の現場に根ざしながら、持続的な資金循環を生み出す仕組みを構築することで、NPOとしての信頼性や柔軟性も高まり、多様な層からの共感と参画を得ることができています。また、これらの事業は、若者やママたち、外国人、障がいのある方など、多様な立場の人が関われる「仕事づくり・役割づくりの場」としての機能も持ち始めています。

「活動を支える」から「活動そのものが社会貢献になる」ステージへ。

一期JAMは今後も、こうしたソーシャルビジネスを通じて、持続可能で多様性に満ちた地域社会の実現を目指してまいります。

▶ WONTANARA TOKYO(ウオンタナーラ トウキョウ)

2017年5月～

2017年にオープンしたジャンベ専門店。楽器の修理・販売に加え、ギニアから伝統布や洋服、民芸品をフェアトレードで輸入・販売。現地の職人とつながりながら、文化継承と雇用支援を両立しています。ギニアのスス語 WONTANARA＝私たちはひとつの精神で、アフリカと日本をつなぐ架け橋を目指しています。

▶ ワサワサマーケット(2025年3月OPEN)

地域から寄付された古着や雑貨を販売し、売上を子ども食堂などの活動資金に活用する支援循環型のショップ。多世代・多国籍の人々が交流する場でもあり、地元アーティストの作品販売やイベントも展開。地域の「つながり」が目に見えるカタチで広がっています。





NPO法人一期JAMでは、子どもの健全育成、地域福祉の推進、アフリカ文化の普及・経済振興に寄与することを目的に、様々な活動を行っています。

また私たちは、SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) に賛同し、これからも東京・神奈川を中心に全国・世界へと活動を広げ、継続して取り組んでまいります。

	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	5 ジェンダー平等を	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースhipで目標を達成しよう
【国内活動】音楽事業(公演、Workshop等)			○	○	○	○		○	○
いちご食堂、寺子屋	○	○	○	○	○	○		○	
ワサワサマーケットリサイクル事業						○	○	○	
Wontanara tokyo フェアトレード事業	○	○			○			○	
【国外活動】ギニアスマイルプロジェクト			○	○	○			○	○

協賛の意義とお願い

“つながり”を未来へ。私たちの活動を、ともに支えてください。

NPO法人一期JAMIは、音楽・食・国際交流を通じて、子どもたちや地域、多文化社会をつなぐ活動を続けています。

活動の中心には、「誰もが尊重され、つながりを感じられる社会をつくる」という共通の想いがあります。

私たちの取り組みは、こども食堂や寺子屋、福祉施設での音楽交流、アフリカでの支援活動など、年々広がりを見せています。

しかしその一方で、**人件費・楽器や食材の確保・運営コストの増加** など、継続的な支援体制を整えるための基盤づくりが急務となっています。これからも多くの人に「安心できる居場所」と「つながれるきっかけ」を届けるために、そして未来の社会を少しでも明るくするために、**皆さまのご協力が必要です。**

一期JAMIは、寄付や助成金だけに頼らず、自立型の収益事業も展開しながら持続可能な運営を目指しています。

そのうえで、企業・団体・個人の皆さまとの **“協賛パートナーシップ”** は、活動の信頼性と影響力を大きく後押ししてくれます。

共感からはじまる一歩が、誰かの未来を変える力になります。

どうか私たちの想いに共鳴していただき、ともに “つながりの社会” を育てていただければ幸いです。

協賛のメリット

社会貢献 × ブランド価値向上 × 地域とのつながり

一期JAMとの協賛パートナーシップは、単なる「支援」ではなく、共に社会をつくる“協働のカタチ”です。

1. SDGs・CSR活動としての実績に

子ども支援・福祉・多文化共生・国際協力など幅広い分野で、貴社の **社会的責任（CSR）・SDGs目標** への取り組みを明確に可視化できます。

2. 地域でのブランド認知向上

地域の子育て世帯、高齢者、学校関係者などとの接点を持つ私たちの活動は、 **貴社の地域密着イメージの向上** にもつながります。

3. 広報・PRでの露出

協賛企業様は、以下の形で **広報面の露出機会** をご提供いたします：

- ・ホームページ・SNSでの企業紹介
- ・スタッフTシャツや楽器（ジャンベ）へのロゴ掲載
- ・イベント・ワークショップでの企業名掲示
- ・活動報告書への社名クレジット

4. 社員のエンゲージメント向上

音楽ワークショップの参加や演奏訪問を通じて、 **社員のコミュニケーション活性化や福利厚生の一環** としても活用可能です。

「社会に必要とされる企業」であることが、
未来の人材・顧客・地域からの信頼につながります。

ご協賛金の使いみち

NPO法人一期JAMでは、皆さまからいただいた協賛金を、以下の 4つの柱を中心に大切に活用しています。

1. 子ども支援(国内事業)

地域の子どもたちに、安心と成長の場を届けています。

- ・毎週日曜に開催している「こども食堂」での食材費・会場運営費
- ・食料を家庭に届ける「フードパントリー」の活動費
- ・日曜日の学び場「寺子屋」での教材費・講師謝礼・居場所運営費
- ・夏祭りや体験活動など、地域でのイベント開催費用
- ▶ 経済的に厳しい家庭の子どもや、不登校・発達障がいなどの悩みを抱える子どもたちも安心して過ごせる「第三の居場所」を支えています。

2. 音楽と国際文化交流

音を通じて、心と心がつながる場を創出しています。

- ・学校や福祉施設で行うジャンプワークショップの楽器運搬・講師謝礼
- ・地域イベントやコンサートでの機材レンタル・交通費
- ・在日アフリカ人アーティストとの共演による国際文化交流プログラム
- ・子どもや高齢者も一緒に参加できる音楽体験活動の開催費
- ▶ 音楽という“共通言語”で、世代・国籍・障がいの垣根を越えて、だれもが笑顔になれる瞬間を生み出しています。

3. 海外支援(ギニア共和国)

ギニアの子どもたちにも、生きる力と未来の希望を。

- ・ギニアの子ども食堂における食材購入・調理環境整備
- ・伝統楽器ジャンベやバラフォンを使った音楽教育の講師謝礼・楽器購入費
- ・現地NGOとの連携プロジェクト(文化イベント・ワークショップ等)の実施費
- ・現地楽団の育成や子どもたちの演奏活動への支援費
- ▶ 貧困や教育機会の格差が残るギニアで、子どもたちの「食」と「学び」を支え、未来への扉を開いています。

4. 運営基盤の整備

活動を“続ける力”を支える、大切な土台です。

- ・プロジェクト全体を調整・進行する常駐スタッフの人件費
- ・スケジュール管理や出演調整、会場手配などの運営に関わる経費
- ・会計処理や助成金報告、事業報告書・協賛企業への報告書作成のための事務費用
- ・ホームページ、SNS、チラシなどの広報費用
- ・各活動をつなぎ、重複を避け、効率的に運営するための仕組みづくりや、活動拠点の安定的な維持管理に必要な環境整備費
- ▶ 目の前の活動だけでなく、「持続可能で信頼性ある団体運営」を行うために不可欠な支援です。
- 見えにくい部分こそ、未来を支える“縁の下の力持ち”となります。

 すべての協賛金が未来への投資になります。

皆さまのご協力によって、地域と世界の子どもたちを笑顔にし、多文化共生社会の実現を目指しています。

あなたの応援が「いま、ここからできる社会貢献」につながります。

 ご不明点や具体的な支援の方法については、お気軽にお問い合わせください

NPO法人一期JAMでは、事業の趣旨に賛同いただける団体、企業様を対象とした賛助会員制度を設けています。

地域まちづくり、世代間・社内コミュニケーション不足の緩和に関心をお持ちの方は、ぜひ賛助会員にご入会をいただき、御社営業地域での地域住民様とのコミュニケーションづくり、社内における従業員の就業意欲向上から好業績を導くための一助としてご活用ください。

【協賛プラン一覧】

協賛種別	プラチナ協賛	スタンダード協賛	フレンドリー協賛	地域応援サポーター
年会費	¥1,100,000 (税込)	¥330,000 (税込)	¥100,000 (税込)	(1口) ¥10,000 (税込)
【特典】 ※年間特典となります				
演奏及びジャンベWS無料訪問 社内イベント・地域行事・感謝祭などに一期JAMのアーティストが訪問し、演奏パフォーマンスを行います。 社員や地域の皆様と音楽を通じて交流できる特別な機会です。	年1回			
ジャンベワークショップ 無料招待 ※毎週金曜日間催 会場大田区 社員様をジャンベワークショップに無料でご参加いただけます（事前予約制）。 チームビルディングやメンタルヘルス研修にも活用可能です。	年間2名様まで	1名様 年間4回まで		-
一期JAM ホームページ掲載 一期JAM公式HPやInstagram・FacebookなどのSNSで、御社の活動紹介・連携内容を掲載し、幅広い層へのPRを行います。	・専用ページの掲載 ・イベントごとに各SNSで企業名をクレジット	バナー広告の掲載 ・イベントごとに各SNSで企業名をクレジット	バナー広告の掲載	リンク掲載
スタッフ着用Tシャツ、楽器に社名を掲載 スタッフが着用する公式Tシャツまたは楽器に、御社ロゴを大きくプリントします。 演奏活動やイベント参加時など、幅広く視認されます。	胸部および背中 の目立つ位置に 企業ロゴを掲載	袖や背中下部など 控えめな位置に 小さめのロゴを掲載	限定的に 小さなロゴを掲載	
看板ロゴ掲出 「WasaWasaマーケット」「WONTANARA TOKYO」「いちごハウス」の各拠点に、企業看板ロゴを掲載します。地域密着型のリアルなブランディングが可能です。	大サイズ（幅30cm程度） 目立つ位置。ロゴデータは カラー対応・縦横調整可	中サイズ（幅16～20cm程度） 配置場所はプレミアムの下または横。 ロゴの色は可能な限り反映		
活動報告書へのクレジット掲載 一期JAMでは、毎年度末に1年間の活動実績をまとめた「活動報告書」を作成・公開しています。 この報告書には、活動内容だけでなく、ご協力・ご支援くださった協賛企業・団体・店舗のお名前（クレジット）を掲載させていただきます。	年1回発行の活動報告書にて、協賛企業名と協賛種別をクレジット掲載いたします。 ※掲載順は「プレミアムースタンダードーフレンドリー」の順となります。 CSR実績としての活用や企業広報にもご利用いただけます。			

ご協賛のお手続きと流れ

◆【プラチナ・スタンダード・フレンドリー 協賛をご希望の企業・団体様】

1. まずはご連絡ください

ご協賛をご希望の企業・団体様は、以下の連絡先までメールまたはお電話でご連絡ください。
内容・特典の詳細、ロゴ提出方法、振込先などをご案内いたします。

 メール: info@ichigojam.org

 電話: 03-6459-8013

2. 協賛内容のご確認とご入金

内容をご確認いただいた上で、以下の口座へご入金ください。
入金確認後、特典のご提供やクレジット掲載の準備を進めます。

契約書・請求書の対応について

ご希望の法人様には、契約書の取り交わしや請求書の発行も承っております。
協賛内容に応じた柔軟な書式対応が可能ですので、お気軽にご相談ください。

♥【地域応援サポーターをご希望の方(個人・小規模事業者様向け)】

「地域応援サポーター(年額 10,000円／1口・税込)」は、**クレジットカード決済のみ** でご対応しております。

- 支援金額: 年額 10,000円 × ご希望の口数
- 初回決済はお申込当日、翌年以降は初回決済月の 15日に自動更新
- 変更・停止もオンラインで簡単にお手続きいただけます

▶ お申込み・決済は専用フォームより

※弊法人 HP"協賛企業登録のご案内"最下部よりご決済頂けます。



・施設訪問・イベント出演実績

幼稚園、障がい者施設、老人ホームなど、様々な場所で多くの方との交流をしています

2014/12 @JICA JICA アフリカお子ちゃまワークショップ

2015/2 @目黒区民センター music school GIULIA CONCERT vol. 12

2015/3 @長野県 いのちの森 水輪 いのちの森 水輪 ジャンベワークショップ

2015/3 @横浜市戸塚区原宿ケアプラザ 原宿ケアプラザ チャリティイベント

2015/3 @六本木新世界 GUINEAチャリティー ～GPG project vol.2～

2015/6 @墨田区立押上小学校 体育館 墨田区立押上小学校LIVE

2015/6 @センター北駅前広場 こどもみらいフェスティバル

2015/6 @戸塚区原宿ケアプラザ 戸塚区原宿ケアプラザ ジャンベ&ダンスワークショップ

2015/7 @ディサービスセンター西荻窪 ディサービスセンター西荻窪LIVE

2015/7 @ジロール麹町 ジロール麹町5周年祭 つむぐ

2015/9 @神奈川県立深沢高校 深沢高校文化祭

2015/9 @東山田地域ケアセンター だれでも広場

2015/10 @みなとみらい象の鼻パーク 横浜国際フェスタ

2015/10 都筑区子育てサークルsmileハロウィンパーティ

2015/11 @綱島公園こどもログハウス 綱島公園こどもログハウス「モッキーの秋祭り」

2015/11 @ふれあいの丘 横浜あゆみ荘 都筑ふれあいの丘まつり2015

2015/11 @都立大学 育英幼稚園 育英幼稚園おたのしみ会

2015/12 NPO法人ブラックソックス LIVE

2016/2 @荒川ユニークアイ 荒川ユニークアイ 講演&ライブ

2016/2 @戸塚区原宿ケアプラザ ちえのわ ジャンベ&アフリカンダンスワークショップ

2016/2 @東山田中学校コミュニティハウス タムおやこのひろば 親子ジャンベワークショップ

2016/3 @戸塚区原宿地域ケアプラザ 第6回原宿チャリティイベント☆東北フレンドシップバザール

2016/6 @ウェルビー町田 ウェルビー町田 アフリカ音楽体験

2016/7 @鎌倉市立小坂小学校 鎌倉市立小坂小学校 演奏会

2016/8 @船橋 世界の童話図書館 アフリカ楽器体験ワークショップ

2016/9 @神奈川県立深沢高校 深沢高校文化祭

2016/9 @横浜市中川小学校 中川小学校敬老会LIVE

2016/9 @船橋 世界の童話図書館 2周年記念イベント アフリカ編

2016/10 @東山田コミュニティセンター アフリカン太鼓ジャンベであそぼう！！

2016/11 @横浜 ふれあいの丘あゆみ荘

2016/11 @横浜 市立すみれが丘小学校 横浜市立すみれが丘小学校音楽授業



2017/2 @川崎市高津区 たちばな幼稚園 演奏会
 2017/3 横浜市戸部本町地域ケアプラザ ボランティア感謝祭
 2017/3 @鎌倉幼稚舎 童心宴
 2017/5 ブルキナファソへの北山田消防団 車両提供セレモニー
 2017/6 @鎌倉幼稚舎 鎌倉幼稚舎幼稚園 6月お誕生日会
 2017/7 @川崎市国際交流センター パイオニア主催 身体で聴こう音楽会 第238回定期コンサート
 2017/8 @大田区下丸子 六所神社例大祭 奉納 LIVE
 2017/9 @神奈川県立深沢高等学校 第30回 深高祭にてワークショップ & LIVE !
 2017/10 @川崎市北部地域療育センター ほくほく祭り LIVE!
 2017/10 @グランモール公園 よこはま国際フェスタ2017
 2017/11 @青葉公会堂 横浜市青葉区民企画運営講座 ～ここを元気にするジャンベ演奏会～
 2017/11 横浜市 すみれが丘小学校 すみれが丘小学校 音楽授業
 2017/12 @朝霞市コミュニティセンター ホール

朝霞市市政50周年記念事業『第11回みんな集合！音楽で一日楽しく遊ぼう！』

2018/1 横浜市立入船小学校にてジャンベ演奏
 2018/2 大田区立 矢口西小学校にてアフリカン授業！
 2018/3 @延命寺 武蔵野市こども食堂『みんなでごはん』にて演奏
 2018/3 @大田区民プラザ 第7回 桜まつり 出演&出店！
 2018/4 ケアインターナショナル主催 TOSHIMAさくらWALK
 2018/4 武蔵野市こども食堂『みんなでごはん』にて演奏
 2018/4 林試の森フェスタ
 2018/4 大田区こどもガーデンパーティ🌲
 2018/5 @四ツ谷区民ホール 素敵な出会いコンサート
 2018/7 @さいたま県ふじみ野市 おおい祭り出演
 2018/7 @大田区立矢口西小学校 サマーチャレンジ講座にてジャンベ教室
 2018/8 @調布市文化会館 調布市国際交流協会 Friendship Day2018出演



私たちが目指す未来

つながりが当たり前にある社会へ。

私たち一期JAMは音楽と多文化、地域とのつながりを軸に、

誰もが自分の居場所を感じられる、温かな社会を目指しています。目の前の子どもたちの「ありがとう」や、初めてジャンベを叩いた高齢者の「楽しいね」、遠くギニアの子どもから届いた「笑顔の写真」。それら一つひとつの出会いが、未来を育てる種になっています。

とともに育てるパートナーとして

この取り組みは、一期JAMだけでは実現できません。

皆さまの力があってこそ、地域が動き、社会が変わり、世界がつながっていきます。ご協賛いただくことは、単なる資金支援ではなく、

一緒に“希望の連鎖”を生み出す仲間になるということ。 とともに未来を描き、ともに創り上げるパートナーとして、

私たちと歩んでいただけることを心から願っております。



お問い合わせは下記までお願いいたします

・WONTANARA TOKYO 兼 NPO法人 一期JAM事務所

〒146-0092

東京都大田区下丸子3-8-15 渡部ビル201

TEL : 03-6459-8013

営業日時: 土日祝 13:00-19:00

(平日18:00以降は不定期営業につき事前にご連絡をお願い致します。)

東急多摩川線 下丸子駅より徒歩2分

【Mail】info@ichigojam.org

【HP】<http://www.ichigojam.org/>

【Instagram】<https://www.instagram.com/npoichigojam/>

【Facebook】<https://www.facebook.com/ichigoJAM.djembe>

【X(旧Twitter)】https://twitter.com/npo_ichigojam